

信頼され 行動する 商工会議所を目指して。

FRONTIER

TOWADA CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY

4

十和田商工会議所会報[フロンティア]
APR 2010

CONTENTS

特集 第2回通常議員総会 新年度予算及び事業計画を決議

●平成22年度 十和田市春まつり行事日程表	2
●アートと中心市街地との連携 まちづくり市民フォーラムを開催	6
●商工会議所を知ってもらおうキャンペーン実施中	7
●(社)十和田市観光協会定時総会 新年度事業計画等を決議	8
●協会けんぽから保険料率改定のお知らせ	12

Arts Towada (野外芸術文化ゾーン) がグランドオープン 4月24日
2010とわだYosakoi夢まつり 4月24・25日開催



雪が消えるやいなや杉林の中を飾るのは、うす紫の上品な花「菊咲一輪草」の群生である。咲いて半月もないうちに地上から姿を消すのも何か神秘的なものを感じる。草丈10~15cm、意外と根は深い。 一輪草 地を這ふ風を 誘ひつつ 晃

画・文/日野口 晃

さわやか川柳

- 売り上げを子供店長伸ばしてる 清川 勝雄
子供でも店長なのに、うちのパパは・・・
- 華やかなネオン騙されそうになる 三浦 幸子
ネオン街勝手に足が向いていく
- 美しい嘘に正座を崩せない 坂上たいら
美しかったら許せることもある
- 笑顔っていいな心が晴れて来る 大釜 丸子
みんなを幸せにさせてくれるあなたの笑顔



(協力 十和田かぼちえっぼ川柳吟社)

十和田市春まつり・太素祭

◆平成22年度春まつりインフォメーション (期間 4/20(火)~5/5(水))

行事名	開催期間・時間	開催場所	備考
夜桜のライトアップ	桜の開花期間 (18時~22時)	官庁街通り・中央公園	
十和田市物産展	4/24(土)・25(日) (10時~16時)	桜の広場	
桜流鎗馬	4/24(土)・25(日) (10時~15時)	中央公園緑地	
2010とわだYosakoi夢まつり	4/24(土)・4/25(日)	官庁街通り、文化センター	
馬車運行・乗馬体験	4/24(土)から5/5(水)までの 土・日・祝日	中央公園緑地	馬車：300円 体験乗馬：500円
さくらの呈茶会	4/25(日) (11時~)	桜の広場	お菓子がなくなり次第終了
琴の演奏会	4/25(日) (11時~)	桜の広場	
市役所5階展望ロビー・ 商工会館展望台開放	桜の開花時期により決定 (9時30分~20時)	市役所新館5階・商工会館	【市役所】期間中毎日 【商工会館】期間中の土・日・祝日のみ
第6回十和田市環境緑化まつり	5/1(土)~5(水) (9時~16時30分)	中央公園緑地	
ボランティアガイド (十和田ボランティアガイドの会)	4/20(火)~30(金) (10時~16時)	桜の広場 他	桜の開花状況により期間変更あり
手作り水車コンテスト	4/29(木) (11時~16時)	中央公民館駐車場前の水路	観桜客による投票審査
フリーマーケット	4/24(土)・25(日) (10時~16時)	駒っこ広場	出店料：500円
太素祭	5/3(月)~5(水)	太素塚境内	
太素ウォーク2010	5/3(月) (8時30分~15時)	稲生川沿い	
ミニSL	5/3(月)~5/5(水) (10時~12時 14時~16時)	太素塚前産馬通り	



■十和田市春まつり・太素祭に関するお問合せは
 (社)十和田市観光協会 〒034-0093 十和田市西十二番町6-1 TEL. 24-3006 FAX. 24-3007
 春まつりホームページ <http://www.towada.or.jp/kankou/>

(有)県南設備工業

代表取締役 やま だ やす ひろ **山田 靖博** さん(48歳)

昭和52年の創業以来、公共工事から一般住宅に至る給排水衛生設備工事を扱ってきた県南設備。昭和61年に(有)県南設備工業となり、「水のプロ」として、排水管清掃（高圧洗浄）を取り入れるなど生活に欠かせない住まいの水廻り環境の問題をいくつも解決してきた。

今回ご紹介する代表取締役の山田靖博氏は、三本木農業高校を卒業後、東京の中央工学校で1年間測量を学び、創業者である父・博志氏とともに同社で腕を振るってきた。同氏は、かつて青年会議所でも活躍し、10年前に発足した十和田市倫理法人会に至っては、立ち上げメンバーの1人であり、会長を3年務めた後、現在は専任幹事として会の主軸として活動している。その他にも、陸上競技や新舞踊など活動範囲は広く、その湧き出るチャレンジ精神の秘密に迫った。



人生に無駄はなし、願い続ければやがて叶う

憧れのボクサー

私の青春時代は丁度、具志堅用高が連続防衛を果たしていた頃で、彼に憧れ、高校でボクシング部に入りました。しかし健康上の理由から退部することになり、この時、自分への敗北感、挫折感を味わうことで、今後の人生に大きな影響を与えることになりました。

東京での1年

高校卒業後、すぐ家業を継ぐという思いもありましたが、心に秘めたボクサーへの夢を胸に、東京の専門学校へ住み込みの新聞奨学生として上京しました。新聞少年としての生活はかなり過酷で、ドロップアウトする同僚もある中、朝刊・夕刊の配達に加え、チラシ折り込みに集金、営業、そして本業である勉強とまさに息つく暇がありませんでした。それでも、お客様から時々いただく励ましや思いやりの言葉を支えに何とかやり抜くことが出来ました。このときの経験が“精神の背骨”として今でも生きています。

陸上の選手として全国へ

かつて十和田市にも青年団という組織があり、その活動の中で、陸上短距離の選手として全国大会に出場したことがあります。それまで陸上の経験はあまりなかったんですが、新聞配達で鍛えられた足腰が思いがけず発揮されて、決勝まで進出できました。

陸上は今でも現役で、県民体育大会の100m・リレー競技には毎年出場し、走る喜びを感じています。いつかはフルマラソンに挑戦して、ホノルルマラソンに出場したいと思っていますよ。もちろん“親父ボクサー”へのチャレンジだって忘れてませんね！

はきものをそろえる

10年前、長野県円福寺住職の藤本幸邦氏（2009年12月99歳にて死去）の講演会を主催し「はきものをそろえる」というテーマで講演していただきました。一人ひとりが心がければ世界中の人の心も必ず揃うはず。さりげなく正す、自ら行う、当たり前のことを当たり前、常に謙虚な姿勢で感謝の気持ちを忘れないということを心懸けていきたいと感じ、この講演会がキッカケで倫理法人会とのご縁ができました。

同会は、トップに立つ者はどうあるべきか、何を大事にすべきかということをおぼせていただける場です。心を磨く「トイレ掃除」、早起きの実践「モーニングセミナー」など今日からでも運命が好転する秘訣を教えてください。今は『職場の教養』をテキストにした活力朝礼に取り組んでいます。腹の底から声を出すとスッキリしてやる気が出ますよ！

会社の取り組み

少しでも関わったお客様にはサンキューレターを書いています。たった1枚のハガキが、時には営業マンとして大きな力を発揮することがあります。まさに“給料を払わない社員”の誕生ですね！いざという時に目に留まり頼っていただけたなら幸いです。

また、今後は不可能を可能にする、毒を薬に変える“生体エネルギー技術”を取り入れた施工に取り組んでいきたいと思っています。マイナスエネルギーをプラスに変える生体エネルギー技術を導入した本物の家造りを推進し、かつて無い全く新しい次世代の健康住宅作りを目指しています。

《会社概要》

設立	昭和52年4月	住所	元町西三丁目12-18
代表取締役	山田 靖博氏	TEL	0176-22-6204
営業内容	水道施設、 管工事ほか	FAX	0176-22-6076

新年度事業計画等全6議案を承認

第2回通常議員総会

3月30日、当所にて第2回通常議員総会が開催された。総会には、52名（うち委任状14通）が出席し、平成22年度事業計画案や収支予算案など全6議案を審議し、すべて承認された。

平成22年度は、中心市街地活性化の事業推進をはじめ、12月の東北新幹線全線開業に向けて「十和田バラ焼き」への支援や「ゆるりら、十和田検定」の実施に取り組み、誘客促進を図ることなどを基本方針に盛り込んだ。

平成22年度 事業基本方針（概要）

中心市街地活性化については、協議会が提出した「意見書」を添付した活性化基本計画案が3月23日に認定されたことから、今後の速やかな事業進行のため、行政・事業者及び商店街と積極的に取り組んで行かなければならない。

12月の東北新幹線全線開業に向けては、B-1グランプリで全国一を目指す「十和田バラ焼き」への支援、また、地域の魅力を再認識し、「おもてなしの心」を育むための「ゆるりら、十和田検定」の実施を進めていく。さらに、これまで以上に北里大学執行部との交流事業等を進めていきたい。

国内での暗い要素が多い中、商工会議所は、活気溢れる商工業の再興と住み良いまちづくりに向けて、会員企業とのコミュニケーションを始め、関係機関・団体と情報交換等をより密にするとともに、日々取り組んでいる意見活動・事業活動をこれまで以上に展開していかなければいけない。経済環境は、まだまだ先の見えない状況下だが、会員企業の声を聞きながら、効率的かつ実効性のある事業への取り組みと、頼られる商工会議所を目指してこの遂行に努めていく。



3月8日に開催された合同部会「理財情報部会」の様子



平成22年度 事業計画 意見活動

・新規事業項目

1. 十和田市都市計画道路3・4・2稲吉地区の三本木燃料スタンド付近から北へ向かう延長計画道路の稲生川及び十和田観光電鉄路線との平面交差実現による早期交通渋滞の緩和促進
2. 十和田市駅から十和田市現代美術館までの歩道整備促進及び現代アートを考慮した案内板の設置
3. 官庁街通り周辺の既存公衆トイレの改修促進
4. 市内ビル等の建物にオーロラビジョンの広告塔設置促進
5. 市内街路灯を含めたLED照明の普及促進
6. 市立中央病院の利用者に優しい環境づくりの推進
 - 1) 上十三医療圏の中核病院としての早期健全化促進
 - 2) 中央病院の今後の方向性の情報開示

・文言変更・追加項目

1. 稲生橋交差点、工業高校前丁字路、一本木沢踏切及び高清水踏切十字路の渋滞解除と安全の確保
↓
稲生橋交差点、工業高校前丁字路、一本木沢踏切、高清水踏切十字路及び旧渋沢農場付近の踏切丁字路の渋滞解除と安全の確保
2. 東北新幹線（仮称）七戸駅の開業について
↓
東北新幹線七戸十和田駅の開業について

3. 東北新幹線八戸駅から十和田市内への観光・誘客の促進



東北新幹線八戸駅及び七戸十和田駅から十和田市内への観光・誘客の促進

4. 十和田湖一奥入瀬遊歩道におけるトイレの増設について



十和田湖一奥入瀬遊歩道におけるトイレの増設及び通年開放の促進

・削除項目

1. ポニー温泉前交差点の形状改善と北側道路進入部分の拡幅整備促進

→同路線については、平成9年度より交差点改良事業に取り組み、平成16年度に完成したが、用地取得に理解が得られず計画内容を変更した経緯がある。今後、要望したとしても実現が難しいことからの削除

2. 三小通り「榎ダイキョウ」以東の通学路南側の歩道設置促進

→市土木課に確認したところ、平成22年度、平成23年度の2ヶ年で整備されることから削除

3. 東北新幹線（仮称）七戸駅の開業について

1) 駅舎名を「十和田・七戸駅」とする。
→駅舎名が「七戸十和田駅」と決まったことからの削除

2) 二次交通対策と無料駐車場の設置
→二次交通対策については、市が交通機関との打ち合わせに入ったこと、また無料駐車場については、その方向性で発表されたことから削除

4. 野外芸術文化ゾーン構想の早期実現

→野外芸術文化ゾーンのフルオープンが、4月24日にされることからの削除

5. 健康診断と人間ドッグを行える検診センターの設置促進

→中央病院では昨年、健康センターを設置し、予約制にて一日ドッグ等を実施していることからの削除

6. 建築事務所の業務報酬基準の国土交通省告示第15号による準拠継続

→平成22年度から十和田市においても、告示第15号に基づく青森県の委託料の査定基準が適用されることからの削除

事業活動

・新規事業項目

1. 二酸化炭素（CO₂）排出削減のためのペットボトルキャップ回収及び車椅子寄贈のためのプラタブ回収運動促進

・文言変更・追加項目

1. 太陽光発電システムの一般家庭設置に対する助成



公共施設への太陽光発電及び太陽熱利用システムの積極的導入と同システムの一般家庭設置に対する助成及びクリーンエネルギー自動車の購入に対する助成の推進

2. 売り出しの開催



関係団体等との連携による「仮称 とわだ産業まつり」の開催促進

3. （仮称）とわだ検定の調査研究



ゆるりら、十和田検定の実施

・削除項目

1. 十和田市雇用創造推進事業への支援

→十和田市で実施した3ヶ年事業が終了したことからの削除

2. 経営安定（倒産防止）特別相談室による指導、助言

→青森県からの補助対象事業でなくなったことからの削除

3. 優良従業員表彰の開催

→2年毎の開催事業であり、当年度は開催しないことからの削除



合同部会「建設部会」の様子

～十和田市の新たなまちづくりのために～

「まちを遊ぶ・アートを遊ぶ」

アートと商店街の共生をめざして



フォーラムに集まった100人を越える参加者



西沢立衛氏による基調記念講演



北原 啓司氏

十和田市中心市街地活性化事業 まちづくり市民フォーラムを開催

「Arts Towada（野外芸術文化ゾーン）」のグランドオープンに先立ち、当所では3月7日、「まちづくり市民フォーラム」を開催し、中心市街地活性化のあり方についてアートと中心商店街再成という2つの側面から、その可能性を探った。

フォーラムでは各方面の専門家を招き、基調講演やパネルディスカッションを通して、「アートを楽しむこと＝まちを楽しむこと」の関係性が中心市街地においてどのように成り立ち、そして我々市民はなにができるのかを談義し、およそ100人の参加者が傾聴した。



高橋 匡太氏

基調講演では、現代美術館を建築設計した建築家の西沢立衛氏が、「まちと建築アートとの共生」と題し、「外にいても中を感じる建物、作品に合わせた建物を意識して設計した。建築物は周辺の環境と調和する建物であるべき。開かれた施設、そして、環境をよりよく変えていく建築を目指している」と講演した。

パネルディスカッションでは、同美術館において幻想的な光の作品「いろとりどりのかけら」を制作したアーティスト高橋匡太氏が、同作品について「十和田の街に『ただいま』という気持ちを込めて作った作品。長く喜んでもらえ、そして季節を感じてもらえる作品にしたかった」と解説した。

十和田市中心市街地活性化協議会タウンマネージャーの南部繁樹氏は、「市民一人ひとりの力を具現化し繋げることが、中心市街地の環境を整え、美術館と中心商店街との連携に結びつく。最後までこだわり、皆で共通の情報を持つことが大事」と述べ、十和田ボランティアガイドの会事務局長の冷水キヌ氏は、ガ

イドという立場から「美術館ができてから、周辺の人との交流が多くなった気がする。商店街を含め市民みんなが市内を紹介できるようになったらいろいろな可能性が広がるのではないかと今後の活動に向けて意欲を語った。

また、西沢氏もディスカッションに加わり、「ここでは、街をつくること、関心を持って見ることを強く感じる。機能性や利便性だけでなく、コミュニティとしての場がアートなのかもしれない」と述べ、コーディネーターを務めた弘前大学教授の北原啓司氏は、「中心市街地は十和田市の文化を育ててきた。今、美術館をはじめとするArts Towadaとつながることで、さらに育てていくことになると思う」と総括した。

今回のフォーラムには市内はもとより、県外からの参加者も多く見受けられ、予想以上の反響となった。アートによるまちづくりを周知し、関心を喚起するとともに、今後実施する様々な事業推進に向け、大きな弾みとなった。



南部 繁樹氏



冷水 キヌ氏



商工会議所を 知ってもらうキャンペーン実施中

日本商工会議所では現在、「商工会議所を知ってもらうキャンペーン」を実施しています。今までの「保守的」「お役所的」「縁遠い」「堅い」「古い」といったイメージを払拭し、商工会議所の役割や事業を多くの人たちに理解してもらい、存在を身近に感じてもらうことを目指します。

キャンペーンには総合プロデューサーに青木克憲氏（バタフライ・ストローク・株式会社社長）、統一ビジュアルの開発に寄藤文平氏（有限会社文平銀座社長）を起用し、「商工会議所とは編」「事業編」「検定試験編」の3分野から、商工会議所の「魅力」「活動」を分かりやすく表現したイラスト（統一ビジュアル）を軸に、ホームページやパンフレットなどで10月末までの8ヶ月間、一体的にPR活動を実施していきます。

商工会議所を知ってもらうサイトはコチラ→ <http://www.jcci.or.jp/secret/>
当所ホームページからもアクセスできます。とっておきの情報が手に入るかもしれませんよ!!

マル経融資 の条件はこんなに有利です!!

無担保

無保証人

低金利



融資限度	1,500万円に拡大!	返済期間	運転資金7年以内 設備資金10年以内
融資対象	<ul style="list-style-type: none"> ●十和田市内で1年以上継続して事業を行っている。 ●常時雇用の従業員数が20人以下（商業・サービス業では5人以下）企業。 ●所得税・法人税・事業税・消費税等、納期限の到来している税額を全て完納している。 ●原則として6ヶ月以上商工会議所の経営指導を受けている。 	融資利率	<p style="text-align: center;">1.85% (平成22年4月1日現在)</p> <p>※融資利率は金融情勢により変わることがあります。</p>

※審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

※この融資限度額、返済の取り扱いは、平成23年3月31日の日本政策金融公庫受付分までとなります。

ご相談・詳細のお問合せは、お気軽に 十和田商工会議所中小企業相談所 TEL 0176-24-1111へどうぞ

東北新幹線全線開業に向け 大規模キャンペーンの実施

(社)十和田市観光協会（古舘實会長）は3月29日、サン・ロイヤルとわだにて第2回通常総会を開催し、平成22年度の事業計画や収支予算について審議し、承認された。

平成22年度はイベント開催や一般事業のほか、12月の東北新幹線全線開業に合わせて、官民一体となった大規模なキャンペーンを実施していく計画だ。

平成22年度事業基本方針

今年度の事業基本方針は、「観光立国」をスローガンに掲げ、「観光」を重要な経済刺激策の一環と捉える国の政策と同様、当市も地域活性化策と連動しながら発想の柔軟性と変化を常に追い求め、旅行代理店や観光事業者、個人観光者へ有益な情報提供を図ることで、観光客の積極的な誘致を推進し、今年12月の東北新幹線全線開業に合わせ、青森県、十和田市、JR等官民一体で大規模なキャンペーンを実施していく。

また、当市と近隣市町村の観光メニューとを組み合わせ、「新たな青森の旅・十和田湖広域観光協議会」、「青森ディステーションキャンペーン(=目的地・行き先の宣伝)」等と連携しながら観光の魅力さをさらに充実させ、満足度アップとリピーター確保につながるよう取り組んでいく。

観光協会の活動

十和田湖観光協会と十和田市物産協会との3団体による合併から2年余、(社)十和田市観光協会ではどのような事業を展開しているのか改めて紹介する。

1 イベントの開催

協会主催イベントは春まつりをはじめ、物産まつりや花火大会などを開催。また当市の一大イベントに位置付けられる秋まつりでは、振興と活性化を図るため、山車・太鼓車自主製作の推進や市民参加型イベントとしての定着化を促進。休屋、焼山地区の観光地づくり推進のための支援（十和田湖湖水まつりや冬物語など）。



開会にあたりあいさつする古舘会長

2 特産品の育成

(社)青森県物産振興協会が認定した商品への県推奨シール利用の促進・斡旋や名物料理等の開発支援、地域ブランド創出のための調査研究をし、市内宿泊施設や飲食店へ地場産品使用について啓発。新商品の審査会やアイデアコンクールの開催。

3 宣伝活動

○情報発信

ポータルサイトの構築やイベント行事カレンダーの製作、パンフレットの配布など。また、各種物産展への積極的な参加によるPRと販路拡大。

○誘客対策

旅行商品の開発や首都圏でのキャンペーン活動、修学旅行生や外国人観光客の受け入れ体制の整備。また、新幹線開業に向け、乗降客をターゲットにした誘客対策への取り組み。

○写真コンテストの開催

「十和田市を感じさせる写真」をテーマに、十和田市の文化・自然の風景写真を募集。入賞作品は展示するなどしPRに活用。

4 観光環境の推進

奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会の運営。

5 育成・支援事業

市内のボランティアガイド団体への支援とともに(仮称)十和田市民観光ガイド認定制度の調査研究。

平成22年4月24日(土)/25日(日) 11:27発～13:30着

のんびり2時間 お花見電車 お花見弁当付き!!

お一人様 大人 ¥3,000 税込
お一人様 小人 ¥1,500 税込

※定員になり次第締め切らせていただきます。

販売 / お問合わせ

十和田富士屋ホテル ☎ 0176-22-7111

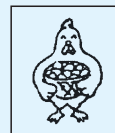
十和田観光電鉄(株)鉄道課 ☎ 0176-23-3134

ふなばやしは『おいしい』が商品です。

新鮮鶏卵・若鶏丸焼・鶏肉各種



(株)フナバヤシ



十和田市西三番町20-85
☎ 0176-23-4225

3月のトピックス

女性会「そば打ち講習会」

手打ちのそばは格別の味

女性会では2月24日、事業活動の一環で、(有)丸井精米工場代表取締役の丸井扶美雄氏を講師に招いて「そば打ち講習会」を開催した。同氏によると「そば打ちで大切な水加減はその日の天候だけでなく、打つ人の気分にもよる非常にデリケートな食べ物」とのこと。

参加した15名のメンバーはのぼし方や切り方などそば打ちの工程を様々体験し、これから家庭でもそば打ちをしてみようという声があちらこちらであがっていた。



丸井氏からのぼし方の伝授

北里大卒業生晴着の着付

学生生活を締めくくる晴れの舞台に

青森県美容業生活衛生同業組合十和田支部(三浦あい支部長)では、毎年北里大学学位記授与式に臨む学生たちの着付けやヘアメイクなどを行っている。

今年は3月12日、会館に80人の卒業生が集まり、朝6時半から手分けして着付け・メイクに取りかかった。

三浦支部長は「まるで自分の娘を旅立たせるような気持ち。大変だけれども気合が入る」と心境を語り、羽織袴姿の学生たちの巣立ち行く姿を見送っていた。



1階ホールは羽織袴の凛々しい姿の学生たちで溢れていた

新入社員研修

新入社員が社会人の基礎を身に付ける

当所相談所ではジョブカフェあおもりと共催で、入社2年目までの社員を対象に、3月23日・24日の2日間の日程で新入社員研修を開催した。研修には45名が参加し、講師のMACS研究所所長の横井孝司氏から新入社員としての心構えや社会人としての基本を学んだ。

横井氏の講義では実践訓練(ロールプレイング)を多用。受講生は同じグループの仲間と相談しながら練習を重ね、接客や電話対応などの基本動作を身につけた。



接客対応の練習に取り組む受講生

十和田警察官友の会歓送迎会

舛澤署長の永年の労をねぎらう

十和田警察官友の会では3月18日、十和田警察署員の人事異動に伴う歓送迎会を開催した。今回の異動では、舛澤正義署長が定年退職、工藤智副署長が転任となり、新署長に天内孝幸氏を、新副署長に新山博毅氏を迎えることとなった。

主催者を代表して佐々木忠一会長が「異動される皆様には、今まで市民のため昼夜を問わずご尽力いただいたことに感謝申し上げます。また、新たに赴任される方々にはこれからも安全・安心なまちづくりの推進をお願いしたい」と挨拶した。



花束を受け取る舛澤署長

十和田商工会議所からのお知らせ

催事

Arts Towada
グランドオープン

現代美術館南側に整備が進められてきた野外芸術文化ゾーン（通称：Arts Towada）が4月24日にグランドオープンします。

グランドオープン

4月24日(土)

10時～オープニングイベント

11時～一般公開

【お問合せ先】

十和田市現代美術館 TEL 20-1127

手続

労働保険
年度更新手続き

労働保険の年度更新手続（平成21年度の確定保険料と平成22年度の概算保険料等の申告・納付手続のことをいいます。）を行っていたく時期となりました。

平成22年度の申告・納付期間は、**6月1日から7月12日**となっています。

ますので、お早めにお近くの金融機関、郵便局等で手続をお願いします。

【お問合せ先】

青森労働局総務部労働保険徴収室
TEL 017-734-4145

融資

雇用創出特別支援枠
締切延長を決定

県が、雇用創出に取り組む県内中小企業者を金融面から支援しようと1月21日から実施している「雇用創出特別支援枠」について、就職の決まらない新規学卒者が多いことや申し込みが多かったことを受け、融資枠を**100億円**に拡大することと、申し込みの締め切りを当初の3月末から**5月末**まで延長することが決定しました。

【お問合せ先】

県商工政策課商工金融グループ
TEL 017-734-9368
FAX 017-734-8106

融資利率情報

マル経の金利は
年1.85%

マル経(小規模事業者経営改善資金融資)の融資利率は年1.85%です。
(平成22年3月10日現在)

融資対象 商業・サービス業の場合
常時雇用が5人以下
製造業・建設業等の場合
常時雇用が20人以下

融資限度 ①運転資金②設備資金に対して最高1,500万円

返済期間 ①運転資金→7年以内
②設備資金→10年以内

申し込みは当所(☎24-1111)相談所

平成22年度
十和田商工会議所人事異動

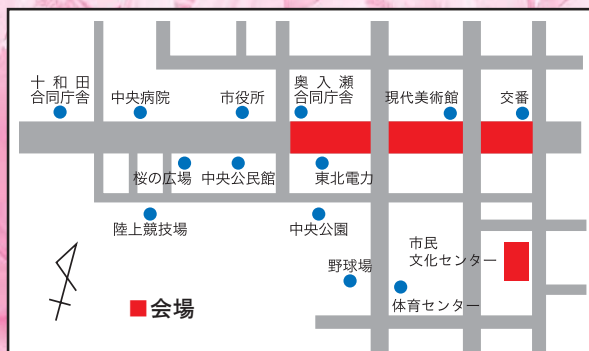
平成22年4月1日付
()内は前職

総務課主事(市役所出向)
晴山 雅紀

咲き誇れ！夢の十年桜

2010

とわだYosakoi

夢まつり
TOWADA YOSAKOI YUME MATSURI

開催日程

4/24 (土) 前夜祭

官庁街通り 16:00～19:00

4/25 (日) 本祭

官庁街通り 9:30～14:00

市民文化センター 11:00～17:00

とわだYosakoi夢まつり実行委員会 TEL.0176-24-1111
<http://www.towada.or.jp/yosakoi/>

月	日	曜	行事名
4	8	木	定例金融相談
	9	金	広報FRONTIER会員版指名競争入札
	10	土	平成22年度愛Bリーグ総会
	11	日	下級珠算検定
	13	火	太素顕彰会役員会
	15	木	常議員会
	19	月	平成22年度青森県貸付制度説明会
	20	火	三村青森県知事による経済講演会
	21	水	平成22年度青年部通常総会 社会保険協会県南支部役員会
	22	木	定例金融相談
	24	土	2010とわだYosakoi夢まつり 前夜祭 女性会春まつり「なべっこだんご」提供事業（～25日）
	25	日	2010とわだYosakoi夢まつり 本祭
5	3	月	太素祭前夜祭・祝宴
	4	火	太素祭式典

検定試験情報

日商簿記検定(1級～4級)
 検定日: 6/13
 申込受付: 4/21～5/14
 そろばん検定
 (段位・1～3級・準級・下級・暗算)
 検定日: 6/27
 申込受付: 4/19～5/14

定例金融相談

当所では、日本政策金融公庫の定例金融相談日を開設しています。相談の希望の方は、事前にお申込み下さい。

◎相談日時 4月8日(木)・22日(木)
 午前10時30分～12時まで
 申込先/当所相談所
 TEL24-1111

法律相談

毎週火曜日 当所2階
 午後1時～4時
 青森県弁護士会
 十和田法律相談センター
 相談申込先(事前予約)
 TEL 017-777-7285
 青森県弁護士会

つぶやき

「CHANCE、CHANGE、BIG CHALLENGE!!」

アラフィフ世代のマーケットターの西川りゅうじん氏が、何でもかんでも不況のせいにする卑怯な輩を“不況者(ふきょうもの)”と呼んでいる。そう言えばいる、この地域にも不況者が。売上が悪いのは不況のせい、仕事がかまくいかないのは不況のせい、人が来ないのは不況のせい、子供の成績が悪いのは不況のせい等々。なんとも情けない。こういう状況の時、西川氏はいつものフレーズで喝破する。「この不況者めが!」(笑)。

2008年リーマンショック以来、100年に1度の大不況と言われて久しいが、09年のドバイショック、10年のトヨタショックもあったが、世界的には、マクロには大変だが、ミクロは元気だ。この2010年は、我々青森県民にはエポックイヤーになる。東北新幹線全線開業だ。整備計画決定が1973年。盛岡一大宮間が開業したのが、1982年。八戸一東京間が2002年。さあ、このチャンスを確実に活かしきっていこう。新幹線は大量のヒト、情報、モノ、カネを運ぶ。がしかし、何もしなければ何も変わらない。変わらないどころか、さらに人口減少と流出が起こる。

今この地域で全国的に人が呼べるのは、西沢立衛氏がプロデュースした「十和田市現代美術館」と「十和田バラ焼き」か??? もちろん、十和田湖奥入瀬八甲田も官庁街の桜も新渡戸記念館も北里大学もあるが、今が旬のこの2つに特化し、一点突破を図り、複合的に絡めての全面展開がベストチョイスだと個人的に思っている。不況のせいにする前に自ら動こう! 変わっていこう!!

(かけちゃん)

安心の言葉それは火災共済

中小企業者のための

青森県火災共済協同組合

〒030-0801 青森市新町二丁目8番26号 TEL 017-777-8111

代理店 十和田商工会議所 火災共済担当

十和田市西二番町4-11 TEL 0176(24)1111



協力: のびのびマンガ教室(十和田)

今月のショーウィンドー

ガソリンスタンドをはじめ、一般家庭における各種設備工事等、生活密着型の事業を展開するササキ石油販売(株) (本社=十和田市奥瀬)。野崎のセルフ十和田CSで展開するレンタカー事業は、店舗併設と自社メンテナンスがお手軽価格を実現。厳選された中古車がマイカー感覚を生み出し、「ちょい乗り」コースでは1時間からの利用が可能である。並木西のAM1CSでは、休憩コーナーでドリンクサービスがあるなど店舗により様々な特徴で楽しませてもらえる。



↑ 洗車機に導入した太陽熱温水システム



場所 野崎40-488
TEL 0176-22-3313



セルフ十和田CS

総合的な提案をお客様に！

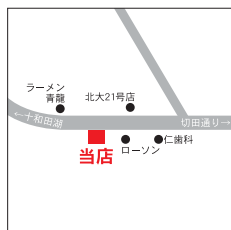
当社では今月より、エコ・エネルギー事業部を立ち上げ、太陽光や太陽熱といった新エネルギーの開発と普及に全社をあげて取り組んでいます。セルフ十和田CSでは、すでに太陽熱温水システムを試験導入しており、今後はエコ・エネルギーの展示コーナーを設け、環境にもお客様にも優しいエネルギー技術を提供していきたいと考えています。EV（電気自動車）の販売も計画していますので乞うご期待です！

いエネルギー技術を提供していきたいと考えています。EV（電気自動車）の販売も計画していますので乞うご期待です！

←ドリンクサービスコーナー。喫茶店並だ！



AM1CS



場所 並木西178-5
TEL 0176-25-2311



協会けんぽからお知らせ

平成22年度の健康保険料率が変わります

協会けんぽの財政は、景気の悪化に伴い保険料収入が大きく落ち込む一方、医療費の支出が増えたことにより、非常に厳しい状況になっており、健康保険料が大幅に引上げられることとなりました。

健康保険料率

現行

8.21%

平成22年3月分～

9.35%

介護保険料率

※40歳から64歳までの方（介護保険第2号被保険者）は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。

現行

1.19%

平成22年3月分～

1.50%

変更後の健康保険料率と介護保険料率の適用は、一般の被保険者は3月分（4月納期分）、任意継続被保険者は4月分からとなります。

お問い合わせは

全国健康保険協会 青森支部

〒030-8552 青森市長島2-25-3 ニッセイ青森センタービル TEL 017-721-2799